

全国がん登録

実務者研修会

届出項目のおさらい

広島県がん登録室 2025.06.27



1～10の届出項目問題をご解答ください
解答は研修会時に解説いたします

問題1

“右肺上葉原発の小細胞がんが、左肺下葉に転移していた”

腫瘍の種類	⑧側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☐ 9. 不明	
	⑨原発部位	大分類		
		詳細分類		
	⑩病理診断	組織型・性状		

問題2

“2025年4月5日A病院でがん検診を受け、胃がん疑い。
精査目的でB病院へ紹介。2025年4月15日にB病院にて組織診を行なった結果
胃がんと診断され、その後 治療を開始した”
B病院の届出項目を作成してください。

診断情報	⑪診断施設	☐ 1. 自施設診断 ☐ 2. 他施設診断						
	⑫治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他						
	⑬診断根拠	☐ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☐ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☐ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明						
	⑭診断日	☐ 0. 西暦		年		月		日
	⑮発見経緯	☐ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 ☐ 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐ 4. 剖検発見 ☐ 8. その他 ☐ 9. 不明						

問題3

“2025年1月5日血尿ありとのことでA病院を受診し
細胞診を行なった結果 膀胱がんと診断された。画像検査にてリンパ節、肝転移あり。
本人希望で経過観察とし、B病院へ緩和目的のため紹介。2025年5月15日にB病院を受診”
B病院の届出項目を作成してください。

診断情報	⑪診断施設	☐ 1. 自施設診断 ☐ 2. 他施設診断						
	⑫治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他						
	⑬診断根拠	☐ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☐ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☐ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明						
	⑭診断日	☐ 0. 西暦		年		月		日
	⑮発見経緯	☐ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 ☐ 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐ 4. 剖検発見 ☐ 8. その他 ☐ 9. 不明						

問題4

“原発部位：骨髓(C42.1)病理診断：白血病,NOS(9800/3) 造血幹細胞移植を施行”

進行度	⑯進展度・治療前	☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
		☐ 440. 遠隔転移	☐ 777. 該当せず	☐ 499. 不明	
	⑰進展度・術後病理学的	☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
		☐ 440. 遠隔転移	☐ 660. 手術なし・術前治療後	☐ 777. 該当せず	☐ 499. 不明

問題5

“初回治療でがんの切除を意図して外科手術を実施したが
予想より浸潤が進んでいたため、そのまま閉創した”

初回	観血的治療	⑱外科的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑲鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑳内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉑観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☐ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明

問題6

“初回治療で肺がんの鏡視下手術を実施していたが
出血がひどく開胸術に変更になり、腫瘍はすべて取りきれた”

初回	観血的治療	⑱外科的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑲鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑳内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉑観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☐ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明

問題7

“観血的治療をなにも行なわなかった場合（白血病、多発性骨髄腫以外）”

行 度	⑰進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
			☐ 440. 遠隔転移	☐ 660. 手術なし・術前治療後	☐ 777. 該当せず	☐ 499. 不明
	観 血 的 治 療	⑱外科的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		⑲鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		⑳内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		㉑観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☐ 6. 観血的治療なし	☐ 9. 不明

問題8

“乳がんと診断、リンパ節転移あり(T2N1M0)

手術前に化学療法を行ない、その後手術を施行。腫瘍はすべて取りきれている”

進行度	⑯進展度・治療前		☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
	⑰進展度・術後病理学的		☐ 440. 遠隔転移	☐ 777. 該当せず	☐ 499. 不明	
初回治療	観血的治療	⑱外科的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		⑲鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		⑳内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		㉑観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☐ 6. 観血的治療なし	☐ 9. 不明
	その他治療	㉒放射線療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		㉓化学療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		㉔内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		㉕その他治療	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	

問題9

“自施設にて2025年1月23日死亡”

②6死亡日	☐ 0. 西暦		年		月		日	
備考								(全半角128文字)

問題10

“〇〇病院より2025年1月23日に亡くなられたとのこと”

②6死亡日	☐ 0. 西暦		年		月		日	
備考								(全半角128文字)